

広報

くじ

5 2011
月1日号
NO.124

「たのしみな
この行事！」

厚生労働省から贈られた真新しい
こいのぼりを見上げ、目を輝かせ
る久喜保育園の園児（4月21日・
関連記事 15 ページ）

復旧復興に前進

P 2-9

心の交流で全国最高賞

P 12

4.11 14:46

発生から1カ月
黙とう
で祈りささげる



東日本大震災の発生から1カ月がたった4月11日。地震発生時刻の14時46分、市内各地で1分間の黙とうがささげられました。

児童約20人が被災し、校舎にも被害を受けた長内小学校（沢里優子校長・児童272人）。6年2組の教室では、はじめに菊池梢先生が「悲しいことに津波で亡くなった人や、まだ大変な思いをしている人がたくさんいます。命がある幸せを忘れずに1分1秒を、そして家族や友達のことを大切にしてください」と、語り掛けました。

じっと前を見て話に聞き入る子どもたち。防災行政無線が14時46

分を告げると、外を向いて目を閉じ、静かに祈りをささげました。

橋場菜那さん（6年）は「今、普通に生活できていることが本当に幸せなことだと思います」と真剣な表情。菊地愛花さん（同）は「自分の家も流されるかと思いました。避難して自分たちは助かったけど、まだ学校にも行けていない人もいます。わたしたちは幸せだと思います」と津波を振り返り、「普通」である幸せを実感していました。

4月20日現在、東日本大震災による全国の死者・行方不明者は2万7,817人。13万人以上が避難所生活を強いられています。

震災被害額（4月18日現在）

区分	被害額	備考
社会福祉施設	91万円	保育園、デイサービスセンター
衛生施設	1億円	水道、し尿処理施設など
消防施設	7,430万円	防災行政無線、屯所など
観光施設	8億9,898万円	もぐらんぴあなど
商工関係	94億9,572万円	事業所、工場など
農業関係	1億5,547万円	レストショップなど
林業関係	4億1,300万円	林業施設
水産関係	88億3,567万円	魚市場、加工場、漁船など
漁港施設等	10億6,450万円	汚水処理場など
土木施設	7億2,874万円	道路、公園、下水道など
学校施設	60万円	小・中学校
教育関係	5,211万円	体育・文化施設など
通信関係	2,626万円	夢ネット設備など
計	218億4,626万円	

※金額は1万円未満を四捨五入しています

3月11日14時46分に発生した東日本大震災。発生から1カ月がたち、被害の甚大さが数字にも表れてきました。4月18日現在で市がまとめた被害額は218億円以上。内訳をみると、沿岸部に立地する事業所や工場など、商工関係の被害額が最も大きく約94億円。魚市場や加工場、漁船、漁具などを含む水産関係の被害は約88億円となっています。

被害は年間予算以上

3月11日に発生した東日本大震災から1カ月半。被害額は4月18日現在で218億円を超えました。そんな中、津波で甚大な被害を受けた沿岸部では、がれきの撤去など復旧作業が行われ、被災者用の仮設住宅の建設も進められています。復旧・復興に向けて一歩一歩前に進む久慈市。今回は、復旧作業の状況などをお知らせします。（9ページまで）

復旧復興全力尽くす

3月11日、市は震災後直ちに災害対策本部を設置し、被害状況の把握と応急対策に奔走してきました。

3月30日には、震災からの復旧と復興を速やかに、適切に進めていくため、復旧復興本部を設置。災害対策本部も継続し、被害状況の取りまとめなどを続けながら、被災地の復旧に向けて懸命に取り組んでいます。

4月1日には、被災者を支援するための総合相談所を市役所内に設置。8日には、被災者への支援情報をまとめた災害復興支援ガイドブックも発行しました。
未曾有の大災害から一歩一歩前に。一日も早い復旧と復興を目指し、市は今後も全力を尽くします。

右は震災直後、左は4月8日の久喜地区の写真。一帯を埋め尽くしていた、がれきや漂流物はきれいに撤去。大災害からの復旧作業は着実に進んでいます



復旧・復興に前進

被害額は

218億円超

東日本大震災

つらさ、
悲しみ、
こらえて前に—



久喜漁港内に沈んだ漁具や網を引き上げる様子をじっと見守める漁業者。後姿からは複雑な心境がうかがわれます

復旧・再開
に向けて

力強く

再開を目指して奮闘

大震災で、特に大きな被害を受けたのは、商工関係と水産関係でした。大津波により、沿岸部に立地する事業所や工場などは、全壊や損壊などの被害が多数。水産関係は漁港や作業場などの施設だけでなく、船や漁具も流され、大きな打撃を受けました。

商工関係への被害の内訳は、商業関係が57社、工業関係が48社（4月18日現在）。なかには、稼働開始から数年しか経過していない工場などもありました。

そんな中、早くも再開に向けて動き出している企業もあります。平成18年6月に本格操業を開始し、雇用の一つの



再開に向け、作業を進める北日本造船の職員

拠点となった北日本造船(株)久慈工場では、がれきの撤去や施設の応急・復旧作業をいち早くスタート。事業の早期再開に向けて、懸命に取り組んでいます。

再開を目指す企業はほかにも。大震災に見舞われ、とてもなく厳しい状況に陥る中、何とか活路を見出そうと各企業が奮闘しています。

港湾機能は早期回復

津波による被害は陸上だけではありませんでした。船や土砂を陸地に押し上げただけでなく、自動車や重機などを海へと引きずり込んだ大津波。震災後、海中の状況は激変し、堆積物は航行の大きな障害となっていました。

港湾を管理する県は、久慈港の機能を回復させるため、海中に堆積した異物の撤去作業を直ちに開始。3月25日には、大型船が入港できるまでに復旧しました。

港湾機能の回復により、3月26日には、救援物資を積んだ国土交通省の大型しゅんせつ兼油回収船「白山」が久慈



「白山」から降ろされる救援物資

意欲を燃やす漁業者

甚大な被害に直面する中、漁業者も復興に向けて意欲を燃やしています。（水産業被害の概要は上表）

津波で失った分の漁船を少しでも確保するため、久慈市漁業協同組合（巨健一郎組合長）は震災直後の3月13日に120隻を発注。一日でも早く—との思いから、3月30日には魚市場での競りも再開し、浜に活気を呼び込みました。

現在、進められている漁村集落の復旧作業を支援するため、東北地方整備局は桑畑、横沼、半崎、玉の脇の4つの漁港に大型テントを設置。依然、厳しいながらも、状況は少しずつ変わってきました。

漁船や漁具の確保、施設の整備など、課題はまだありますが、漁業者は復旧・復興へと力強く歩みを進めています。

NEWS

活気づく港 宮古・釜石船が 久慈で水揚げ



4月5日、宮古市と釜石市のトロール船（底引き網船）9隻が久慈港に入港し、スケトウダラ約20トとマダラ約5トなどを水揚げ。威勢のよい漁業者の声が飛び交い、港が活気づきました。

震災後、他地区の船が久慈港で水揚げするのは初めて。津波により大きな被害を受けた久慈港ですが、応急作業などにより、かろうじて機能を確保。他の港に比べて条件が整っていたことから、宮古、釜石からの船を受け入れることができました。

工藤募さん（宮古市）は「久慈なら船が着けられるということで入港しました。ありがたいことです。この船にも家をなくした仲間がいます。普段に比べれば魚の量も質もあまりよくありませんが、稼いでいれば嫌なこと、つらいことも忘れられます。黙っているよりはいいですね」と、額の汗をぬぐっていました。



1/入港したトロール船
2/魚の入った箱を手際よく港に揚げる乗組員
3/スケトウダラ、マダラのほか、カレイなども水揚げされました

水産業被害の内訳（4月18日現在）

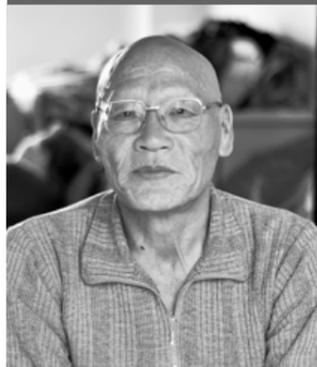
区分	概要
公共施設	市営魚市場など8施設
民間施設	市漁協食品加工場など559施設
漁船	流出、損傷など575隻
漁具・魚網	漁具約500人分、定置網23式 ほか
漁港施設等	桑畑漁港ほか計13施設

拠点づくり 着々とー



旧長内中学校敷地内で建設が進められる仮設住宅（4月21日）

VOICE 地域や役所 皆に感謝



被災し、雇用促進住宅に居住
大道一喜さん（宇部町）

東日本大震災が発生した3月11日、わたしは自宅にいました。地震の後、すぐに避難したおかげで無事でしたが、自宅はすべて流されてしまいました。

久喜保育園での避難所生活では、たくさんの人に本当にお世話になりました。市職員には昼夜交代でずっと避難所についてもらい、生活を支えてもらいました。

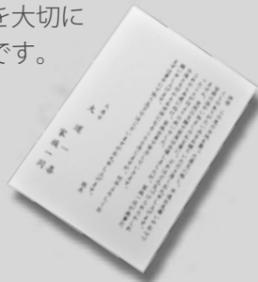
消防団や女性部など、地元の人たちは食事の準備や物の手配など、何から何まで温かく接してくれました。船を流されるなど自分も大変なのに、避難したわたしたちを励ましてくれました。ありがたく

てありがたくて涙が出る思いです。

住宅の手配など、市役所の対応も早く感謝しています。今回の震災で初めて市役所の必要性と、人間は一人で生きていけないことを強く感じました。

元の生活に戻るまで、何年かかるか分かりませんが、頑張るしかないですね。皆さんに感謝しながら、一日一日を大切にしていきたいです。

→「お世話になった人にせめて」と用意した礼状。感謝の気持ちが伝わっています



被災者の生活拠点

確保へ

がれき撤去、仮設住宅も建設進む

がれき撤去急ピッチ

大震災により大きな被害を受けた沿岸部などの家屋。その数は4月19日現在で973棟にのぼっています。（左表）

被害家屋の棟数（4月19日現在）					
地区名	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
久慈	1 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (14)	17 (14)
小久慈	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
侍浜	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
夏井・湊	115 (26)	41 (22)	109 (55)	130 (99)	395 (202)
長内	112 (17)	30 (4)	250 (94)	80 (46)	472 (161)
宇部	56 (12)	14 (8)	11 (4)	5 (4)	86 (28)
計	286 (55)	85 (34)	371 (153)	231 (164)	973 (406)

※棟数は住家・非住家の合計。（ ）内は住家のみ棟数

最も被害が多い地区は長内地区で、全壊が112棟、大規模半壊30棟、半壊250棟、一部損壊80棟の計472棟となっています。また住家では夏井・久慈湊地区が202棟で、最も被害を受けました。

震災直後の被災地には、さまざまな量のがれきや漂流物が散乱。車の通行にも支障をきたすほどでした。市は直ちに、がれきなどの撤去作業に着手。地域や事業者と連携し、急ピッチで作業を進めました。（がれきなどの撤去の状況は下の写真をご覧ください）
がれきなど災害廃棄物の仮置き場も、はじめは地区ごとに設定していましたが、作業の進行に合わせて徐々に集約。現在は平沢地区の仮置き場を拠点に作業を進めています。

仮設住宅の建設進む

震災直後、避難者は最大で2916人。電気や水道などが復旧するにつれて避難所は統合、避難者も自宅などに戻りましたが、家を流されるなどした人は、その後も避難所での生活を強いられました。（市内の避難所は3月28日にすべて閉鎖済み）

市は、市内に2つある雇用促進住宅を避難者の当面の生活拠点とするため、利用可能な空き部屋の改修を行い、3月24日から避難者の受け入れを始めました。

中心部が壊滅的な被害を受けた野田村の避難者にも同住宅の部屋を提供。4月19日現在、同住宅長内宿舎、大川目宿舎には計50世帯が入居しています。（左表）

また被災者用の仮設住宅の建設も進められています。仮設住宅は旧長内中学校敷地内に10戸、旧県立久慈水産高校の敷地内に5戸を予定。4月中旬から作業が始まった旧長内中分は、5月中旬に完成する見込みとなっています。
5月からは順次、仮設住宅へ。少しでも早く被災者の生活拠点を確保するため、懸命な作業が進められています。

雇用促進住宅の利用状況（4月19日現在）



雇用促進住宅 大川目宿舎		雇用促進住宅 長内宿舎	
久慈市利用	6	久慈市利用	23
野田村利用	14	野田村利用	7
利用数計	20	利用数計	30

撤去の状況

久慈湊地区

直後



玉の脇地区

直後



小袖地区

直後



久喜地区

直後



NEWS

大震災も生き延びた 希望のカメ



地下水族科学館もぐらびあで、アオウミガメ1匹、カブトガニ6匹のほか小さい魚やエビなどの生存が確認され、4月7日、八戸市水産科学館マリエントに引き渡されました。

もぐらびあは津波で全壊。地下の水族館部分も奥までガレキが流れ込み、生き物の生存は絶望視されていました。しかし3月13日、もぐらびあの職員がウミガメなどの生存を確認。交流があったマリエントでは、受け入れを快く承諾しました。

マリエントの吉井仁美館長は「涙が出る思いです。職員全員で大事にします。いつか、あずかった生き物たちを返せる日が来ることを願っています」と涙ながらに話していました。

過酷な状況下を、奇跡的に生き延びたウミガメたち。その力強い生命力は、もぐらびあの関係者に希望を与えました。



もぐらびあ内部の状況
1/生き物がなくなったトンネル水槽
2/施設の奥までガレキが
3/奥まで流れ込んだガレキや泥などの撤去作業

「久慈市の皆さんやもぐらびあが心配で会いにきました」

長内小学校の児童に、元気な声で語りかけるさかなクン



児童からの質問にも優しく対応

ばれ、姿を見せたさかなクンは「毎年会えるのを楽しみにしていた久慈市の皆さんや、もぐらびあが心配で会いにきました。今日は久慈市で出会い、感動を与えてくれた魚たちの絵を描きます」と、あいさつ。絶妙なトークで笑いを誘いながら、メバルやカレイなどの絵を描き、子どもたちにプレゼントしました。

さかなクンのトークと絵にひき込まれ、夢中になる子どもたち。怖い思いをした3月11日のことは忘れ、元気に楽しい時間を過ごしました。

桜庭明日香さん(5年)は「まだ余震も続いて不安ですが心が安らぎました。さかなクンが来てくれたことを胸に、これから頑張ります」と心を込めてお礼。さかなクンは「み

心配し学校など訪問

平成6年の開館から、市内外の多くの人に愛され続けた地下水族科学館もぐらびあ。久慈市を代表する観光施設は、3月11日の津波により全壊。職員は避難して無事だったものの、約200種3千匹いた海の生き物たちは犠牲になりました。

4月13日、悲しみにくれる施設職員や関係者と同じように心を痛め、心配をした「さかなクン」が久慈市に。14日までの2日間、沿岸部の保育園、小・中学校でトークショーを開催しました。

さかなクンと同館とのつながりが始まったのは6年前。「より多くの人に海の生き物

笑顔のきっかけは「もぐらびあ」

元気



を知ってほしい、好きになってほしい」という両者の思いが一致し、平成17年から毎年同館でトークショーが開かれるようになりました。

久慈市を訪れた際、さかなクンはトークショーで子どもたちを楽しませただけでなく、早朝から漁港にも足を運び、漁業者とも交流。海と人に接した久慈市のことを愛してくれていたのです。

ひき込まれて夢中に

さかなクンが久慈市を訪れるのは今回で7回目。はじめに向かった長内小学校では、子どもたちが目を輝かせて到着を待っていました。

「さーかなクーン！」という子どもたちの大きな声に呼



心を込めてお礼をした桜庭さん

んなが安心できる日が来ることを祈っています。また会いにきます！」と約束し、笑顔で次の訪問先に向かいました。

今改めて感じる思い

子どもたちを元気づけたさかなクン。もぐらびあとのつながりが生んだ訪問でした。同館を管理していた、あくあぶらんつの宇部修社長は、「震災当日に、さかなクンから電話がありました。被害にあった今、改めて、もぐらびあに対する多くの人の「思い」を強く感じています。本当にありがたいです」と、思いを募らせます。

全壊した後も。もぐらびあは子どもたちの笑顔のきっかけをつくってくれました。



心配してくれてうれしい

四役真理奈ちゃん(長内小4年)

もぐらびあがなくなってさみしいです。でも、さかなクンが久慈市を心配してくれたのがうれしい。今日はたくさん笑って元気になりました。また来てほしいです。

INTERVIEW

来てくれて、もっと元気!

宅石和樹くん(長内小2年)

さかなクンは絵が上手。フグに毒があることも教えてくれました。さかなクンが来てくれて、前よりもっと元気!一緒に来てくれた、もぐちゃんもかわいかったです。



Q&A

久慈ひまわり基金
法律事務所 (☎61-1818)
峯田幹大弁護士

Q. 借家の場合の支援制度は？

津波で借家が被害を受けました。被災者生活再建支援制度は、持ち家ではない場合も利用できるのでしょうか？

A. 借家でも支援が受けられます

被災者生活再建支援制度による支援金は、住宅が被害を受けた世帯に支給されます。住宅は「借家」であっても対象です。

例えば津波で借家が全壊した場合には、基礎支援金100万円の支給が受けられます。

Q. 住宅が半壊の場合の支援は？

津波で住宅が被害を受けましたが、り災証明書では半壊の認定でした。この場合、被災者生活再建支援制度は利用できないのでしょうか？

A. 半壊でも支援が受けられる場合も

半壊でも被災者生活再建支援制度を利用できる場合があります。周囲への危険を避けるためにやむを得ず解体した場合や、補修費が高額となるためやむを得ず解体した場合などです。

申請するには、住宅建物の滅失登記簿などが必要になります。

INFO

〇福祉や障がいに関する相談 社会福祉課☎52-2119
〇体とこころの相談 保健推進課☎61-3315
〇介護保険や高齢者に関する相談 介護支援課☎61-1112
地域包括支援センター☎61-1557

久慈市災害見舞金 申請は5月16日(月)まで
☎社会福祉課☎52-2119

全国各地から久慈市に寄せられた義援金の中から、久慈市で被災した世帯に対して、当面の生活費に充てるための見舞金を支給します。(給付対象、金額などは右表をご覧ください)

給付の対象	金額	申請の有無
人的	死亡	10万円 不要
	行方不明	10万円 (市が調査して支給)
	重傷	5万円 必要
住宅	全壊	10万円 被災者生活再建支援制度の申請者は、見舞金も申請したものと対応します。
	大規模半壊	7万円 見舞金を希望しない人はお申し出ください。
	半壊解体	5万円
	半壊	5万円 必要

▶申請に必要なもの

- ①印鑑(認め印)
- ②世帯主名義の預金通帳

▶申請受付期間

5月16日(月)までの
平日9時～17時

▶申請受付場所

東日本大震災被災者総合相談所(市役所東側)

※重傷…医師の治療を受けた(治療が必要な)人のうち、1か月以上の治療を要する見込みの人が対象です。ただし内科的な疾病は対象外です
※住宅…久慈市で生活していた住宅が被害を受けた場合が対象です

国保・窓口負担を免除
☎市民課☎52-2118

次のいずれかに該当する人は、その旨を医療機関の窓口で申し出ると、窓口での一部負担金の支払いが免除されます。(期間…平成24年3月まで ※詳細は後日お知らせします)

1 住家の全半壊、全半壊またはこれに準ずる被害を受けた人

2 主たる生計維持者が次のいずれかの状況になった場合
◇死亡または重い傷病
◇行方不明
◇業務廃止、休止
◇失業して現在収入がない

3 原子力災害対策特別措置法の規定による避難などをした人

※上記に該当することが後で判明した場合窓口で支払った一部負担金が後日還付されることがあります。領収書は大切に保管しておいてください

久慈市に避難してきた人に情報をお届けします

久慈市役所に氏名などの情報を提供いただければ、避難前にお住まいの県や市町村からのお知らせをお届けできるようになります。

窓口は市役所1階・市民課(☎52-2117)です。詳しくはお問い合わせください。

自費でがれき処理した人へ
☎生活環境課☎54-8003

国では、自費でがれきの処理や家屋を解体した人への救済策を検討しています。詳しくはお問い合わせください。

また、これから解体撤去をしようとしている人もご相談願います。

被災車両の撤去について
☎生活環境課☎54-8003

被災した車両は、原則、所有者自身で撤去・処理することになります。まだ撤去・処理していない人は、早めをお願いします。

市では今後、復旧作業や平常時の生活に支障があると思われる被災車両を撤去し、一時保管します。被災車両をお探しの場合など、詳しくはお問い合わせください。

被災者への救援支援物資、義援金、市への寄付金

熱い支援に感謝

東日本大震災で大きな被害を受けた本市に、多くの救援支援物資や義援金、市への寄付金が、全国各地から寄せられました。4月1日～10日の受付分は次のとおりです。(敬称略) 熱い支援ありがとうございます。

救援支援物資

- 県外
 - 【北海道】▼ホームマック(株)
 - 【青森県】▼アンクルインドレストロン▼八戸市【宮城県】第一法規(株)▼(社)日本土木工業協会東北支部【群馬県】▼後藤新連合後援会【千葉県】▼嶋野義晃【東京都】▼(株)アイケイコーポレーション▼IDOFUZ(株)▼(株)アドリベラル▼イエス・キリスト教会▼共栄海運(株)▼全国食生活改善推進員団体連絡協議会▼(株)電通東日本【神奈川県】▼池田岩夫▼下山桂代子【三重県】▼三重県遠洋船舶員組合【佐賀県】▼多久市【県外】▼匿名2件
- 県内
 - 【盛岡市】▼SAVEIWATE▼橋市米穀店▼盛岡市【二戸市】▼クックコーポレーション【替代村】▼(株)越戸商店【九戸村】▼サラダ館九戸店
 - 市内
 - 【企業・団体】▼(株)朝日▼久慈商工会議所青年部▼久慈ロータリークラブ▼向洋電気(株)▼久慈営業所▼セコム(株)▼(株)細谷地下コモショップ▼久

義援金

【振込】
岩手銀行久慈中央支店
普通預金 057188
久慈市地震災害義援金
※入金前に下記まで連絡をお願いします
社会福祉課☎52-2119
【現金】
市役所で受け付け中

- 県外
 - 【北海道】▼莊警町▼久慈博文【青森県】▼(株)ユニバース本部役職者一同【栃木県】▼(株)エイエシステム【群馬県】▼後藤新連合後援会【埼玉県】▼山形町同郷会【千葉県】▼日本郵便市原支店郵便課伝送有志▼佐藤正文【東京都】▼(株)イーシステム▼税理士法人市川会計▼東京電波(株)▼日本共産党中央委員会▼石田弘信・洋子▼林弘子▼牟田潤【神奈川県】▼片山▼西郷征弘▼白井啓也▼三船久蔵十段親戚一同▼長
- 市内
 - 【振込】
岩手銀行久慈中央支店
普通預金 057188
久慈市地震災害義援金
※入金前に下記まで連絡をお願いします
社会福祉課☎52-2119
【現金】
市役所で受け付け中
- 個人
 - 工場
慈店▼盛岡東京電波(株)久慈
 - 八彌▼下嶽智美▼瀬尾ゆかり▼堀内良子▼三上揚子
 - 【その他】▼匿名2件
- 個人
 - 島百萌【兵庫県】▼播磨政征【県外】▼匿名3件
- 県内
 - 【盛岡市】▼新日本設計(株)東北支社▼(株)流通技研土日ジャンボ市大釜店▼澤田優子
- 市内
 - 【企業・団体】▼(有)大畑建機▼久慈消防団第8分団▼(有)九戸印刷▼(株)ジュークス従業員一同▼田屋町ふくしサロンほっこり▼ポランテアサークルホットタウン▼門前保育園職員一同▼理容力ヌカ▼REDCHILLI
 - 【個人】▼間キヨ▼糸坪フミ子▼加差野誠▼梶谷幸則▼鹿糠好一▼鹿糠満里子・みち恵▼黒沼忠雄▼下館フミ▼鈴木優子▼砂子秀男▼田代好▼田代利男▼津田和宏▼外里文人▼中野禎悦▼吉田省三
 - 【その他】▼匿名3件
 - 口座振替
 - ▼アサワ・マサオ▼アビル・トヨノ▼アrikaw・ケイコ▼イトウ・イサム▼オオサワ・ヒロキ▼オオモリ・ヨウエツ▼オガラ・ミドリ▼カヌカ・ミノル▼ササキ・クミ▼シオミ・テルヤ▼シカノ・アキコ▼ソトノ・ノボル▼ダイスキナクジシヘ▼タハラ・ダイスケ▼タムラ・アキ

寄付金

- ▼夏の会▼JFEMINERAL(株)▼(有)やました
- ▼トミザワ・ナオシ▼ナカニシ・ヨウスケ▼ハラダ・カズヨシ▼フジワラ・ハルミ▼マズモリ・ノボル▼ヨコシマ・ツカサ▼ヨナイ・ノブコ▼匿名3件

お風呂

断水時などに、被災者や支援者に対して、お風呂を提供いただきました。久慈健康ランド古墳の湯▼久慈サウナ▼侍の湯きのこ屋▼新山根温泉べっぴんの湯▼平庭山荘しらかばの湯

【おわびと訂正】
広報4月15日号に掲載した救援支援物資の支援者名に誤りがありました。おわびして訂正します。
正 日吉町町内会
誤 下日吉町町内会

※可能な限り、支援者からの申し出などに基づいて掲載しましたが、名称などに間違いがあることも考えられます。申し訳ございませんが、ご了承くださいませよう願っています

5/9 (月) - 11 (水)	仙台市立将監中学校	223人
5/11 (水) - 13 (金)	仙台市立中山中学校	146人
5/13 (金) - 15 (日)	仙台市立館中学校	85人
5/18 (水) - 20 (金)	仙台市立茂庭台中学校	74人
5/24 (火) - 26 (木)	仙台市立広瀬中学校	279人
5/26 (木) - 28 (土)	仙台市立長命ヶ丘中学校	58人
計6校		865人

震災の中、5月は仙台市の6校が久慈に

受け入れに真剣



民泊受入説明会で、真剣に注意事項を確認する出席者



昨年度の教育旅行の受け入れ風景。教えられながら、一緒に作業し、つながる心。都会から来た生徒にとっては、すべてが貴重な体験です。



心の交流で 全国最高賞



ふるさと体験学習協会
オーライ！ニッポン大賞で
グランプリを受賞

県内で初の栄誉

全国で最高の評価。教育旅行の受け入れなどを行っている「ふるさと体験学習協会」が3月9日、第8回オーライ！ニッポン大賞（農林水産省など主催）のグランプリを受賞。県内で初めて最高賞の栄誉に輝きました。

同大賞は、都市と農山漁村の交流に積極的に取り組んでいる団体などを表彰するもの。今回は全国で計15の団体・個人が受賞しました。

平成18年に発足した同協会は、地元住民や旅行会社、学校との連携を強めながら、山・里・海の自然や暮らしを生かした体験プログラムの開発を実施。市と一体となって仙台市や首都圏を中心とした中学・高校の教育旅行などを受け入れ、「心と心の交流」を進めてきました。

他地域の参考に

同協会の取り組みが全国で評価されたポイントは、交流活動に広がりや継続性があるだけでなく、地域の特徴を生かした体験内容にオリジナリティがあること。審査委員の講評には「他地域の参考になる点が数多くある」とのコメントもありました。

内間木美治副会長は「旧山形村で約30年前から都市との交流を続けてきたことが大きいと思います。一人でも多くの人に来てもらえるよう、体験をより充実させたいです」と意欲をみせます。

受賞は、関係者の努力と、久慈市で交流を深めた人たちの笑顔の結晶。今後、交流活動のさらなる盛り上がり期待されます。



気抜かず入念準備

今年も教育旅行の受け入れが始まります。東日本大震災の影響で、学校からのキャンセルが心配されましたが、5月は宮城県仙台市から中学校6校、計865人の受け入れが決定。震災で漁業体験はできなくなりましたが、都会の生徒たちは豊かな自然の中で人とふれあい、農業や林業などを体験します。

受け入れに向けて、4月11日には民泊受入者への説明会、25日には体験インストラクター1への説明会を開催。教育旅行の取り組みが始まってから今年で7年目を迎えますが、

本当の家族のように

震災の後でも来てくれるのがうれしいです。これも関係者の頑張りがあればこそだと思います。今年はどんな子が来るか楽しみです。責任を持って、本当の家族のように接したいと思います。



民泊受け入れ4年目
谷地恵美子さん
(山形町)

心の交流で感動を

気は抜かず、入念に準備を整えました。

民泊説明会には約20人が出席。受入日程の説明後、やけどやケガ、事故などが起きた際の応急手当の方法を学ぶ防火・防災安全管理講習、食中毒などを防ぐための衛生管理講習が開かれました。

出席者は講師の説明に真剣に聞き入り、注意事項などを念入りに確認していました。

飾らずに、ありのままの生活を体験してもらおう教育旅行今年も心の交流で、生徒にも受け入れ側にも、たくさん感動が生まれることでしょう。

"良い経験"に協力を

興味を持って体験をしてくれると、こっちは楽しくなります。「住みたい」「また来たい」という生徒の言葉は最高のやりがいです。生徒が久慈で良い経験ができるよう協力していきたいです。



インストラクター4年目
下館純也さん
(山形町)



※「広報リポーターの突撃取材！」は、本年度のリポーター決定後の広報6月1日号から再開します



4月19日は、こいのぼり作り。子どもたちは元気いっぱい

新園舎で元気いっぱい

長内保育園が新しく

3月27日、長内保育園の新園舎落成式典が開かれました。新園舎は2月4日に完成。広く、明るく、温かくなった真新しい保育園で、子どもたちは元気に毎日を過ごしています。

松本順子園長は「新しい園舎ができていく過程をずっと見てきた分、子どもたちの喜びもひとしおのようです。元気いっぱいに遊ぶ姿を見ると、新しい園舎になって本当に良かったと思います」と笑顔。谷内智規くん（4歳）は「保育園は楽しいよ！ お部屋もホールも大好き！」と、目を輝かせて話していました。

温かプレゼントに大喜び

久喜保育園にこいのぼり

4月10日、厚生労働省の小宮山洋子副大臣が久喜保育園を訪れ、こいのぼり一式と、児童書90冊の目録を園児に手渡し、元気付けました。

保育園には園児や保護者など約70人が集合。小宮山副大臣は、東日本大震災での被害を気遣いながら、「保育園に来れるようになってよかったですね。こいのぼりと絵本が届くから楽しみにしてください」と園児たちに優しく声を掛けました。

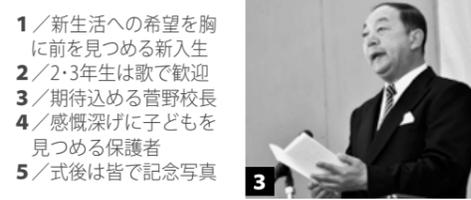
代表して目録を受け取った菊地遥斗くん（5歳）と廣崎萌榎ちゃん（同）は目を輝かせて大喜び。温かいプレゼントに子どもだけでなく、大人も一緒に喜んでいました。



目録を笑顔で受け取る遥斗くん（中央）。左は萌榎ちゃん



- 1 / 新生活への希望を胸に前を見つめる新入生
- 2 / 2・3年生は歌で歓迎
- 3 / 期待込める菅野校長
- 4 / 感慨深げに子どもを見つめる保護者
- 5 / 式後は皆で記念写真



意欲満々 新たな一歩

市内小・中学校で入学式

4月6日から8日にかけて市内の小・中学校27校で入学式が開かれ、計719人の児童・生徒が、新生活をスタートさせました。

宇部中学校（菅野次郎校長・生徒38人）では4月6日に入学式を開き、15人の新入生を温かく迎え入れました。

礼儀正しく深々と一礼をして入場した新入生に、菅野校長は「小学校で鍛えられた様子が感じられ、うれしく思います。3年間、心と体を鍛え、さらに頼もしく大きく成長してください」と期待。生徒会長の澤里真司くんは「中学生として、やるべきことをしっかりやり、宇部中生の自覚と誇りを持って頑張りましょう」と激励しました。

2・3年生から合唱でのエールも受け、新入生代表の大澤雄太くんは「大震災の中、無事に小学校を卒業できました。宇部中の伝統を受け継ぎ、何事にも一生懸命取り組みます」と力を込めて誓いの言葉。意欲満々の表情で、新たな一歩を踏み出しました。

支援の気持ちは皆一緒

大川目中生が募金活動

3月20日と26日-28日、大川目中生で構成するドリームズブロッコリー（小倉亜奈代表）が募金活動。東日本大震災の被災者支援にと、市街地などで集めた24万6,653円を市と県に寄付しました。

藤森春香さん（3年）は「みんな、支援したい気持ちは一緒だと感じました」と話していました。



メンバーの大川目小3年生



活動に協力したOB・OGと一緒にパチリ

少しでも被災者の力に

高校生が募金活動

高校生ボランティアのSEED（新里祥子代表）とグリーンピース（小倉江利子代表）は3月21日-27日、東日本大震災の被災者に向け募金活動を実施。155万6,701円を市と県に寄付しました。

小倉さん（久慈高2年）は「人の温かさを感じました。少しでも力になれば」と願っていました。

歌とレクでみんな笑顔

高齢者と園児が交流会

2月23日、高齢者と幼児の歌声交流会（街の駅・久慈主催）がやませ土風館で開催。久慈保育園と中町老人クラブ白寿会が、歌とレクで交流しました。

時間がたつにつれて距離は縮まり、みんな笑顔に。最後は園児が歌と手作りメダル、高齢者はお菓子を園児にプレゼントしました。



一緒に歌ってふれあって、自然と笑顔に



パンは2種類。ボリューム満点の絶品です

山形の美味バーガー！

短角牛バーガー誕生

まめぶの家（谷地ユワノ会長）が食材にこだわり、山形町の給食パン・城内パンを使用した山形村短角牛バーガーを3月に開発しました。谷地会長は「味や食感を工夫。山形の美味をぜひ味わって」とPR。1個500円（うち100円は震災復興へ市に寄付）。各種イベント会場で販売する予定です。

安全な地域の実現へ

市と田屋町が協定

市と田屋町内会（大粒来勝男会長）は3月11日、災害時要援護者名簿の共有について個人情報保護に関する協定を締結しました。

協定書への調印を終え、大粒来会長は「安心・安全に暮らせる地域の実現に向け、活動を進めていきます」と意欲。地域の支え合い活動の活性化が期待されます。



調印後、意欲をみなぎらせる出席者



手の動きもつけ、大きな声で語った児童

方言たっぷり 語った昔

大川目で昔話語り

第2回大川目むがあすむがすまつりは2月26日、大川目公民館で開催。大川目小3年生などが地域に伝わる昔話を方言たっぷりに語り、観客を楽しませました。

中森至くん（大川目小3年）は「昔話も方言もおもしろい！ 上手に語れて良かったです」と笑顔を広げていました。

市の保健師や栄養士が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。



Health 元気応援だより

悩みや不安話してみませんか？



古屋敷和子主任保健師

久慈市こころからの相談センター ☎ 53-3652

皆さんは、自分の気持ちを身近な人に話すことはありますか？
警察庁の統計資料によると、久慈・二戸地域では、自殺の原因が「わからない（不詳）」とされた場合が6割以上。周りに自分の気持ちを話さないまま亡くなった人が多いのだと思います。
日本人は、昔から沈黙を美德とし、自分の気持ちや悩み事を人に話すことをためらいがちです。しかし自分の気持ちを誰かに話すことで、気持ち

ちが軽くなった経験はありませんか？
悩みや不安を人に話すことで、解決の糸口が見つかったり、自分の考えを整理できることがあります。1人で我慢せず、まずは身近な人に話をしてみたいかがでしょうか。
身近な人には話しづらいことや、難しいと考える悩みなどは、「久慈市こころからの相談センター」にご相談ください。相談員と一緒に考え、解決に向けた窓口をご紹介します。



Child 子育て支援センターだより



行事予定

- 5/11(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
内容「乳幼児の救命救急法」
※予約は必要ありません
- 5/12(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
※絵本の読み聞かせを行います
- 5/20(金) ひよこ教室 10:30~11:30
内容「はじめましての会」
- 5/23(月) 園庭開放 10:00~11:30
※小久慈保育園に直接お集まりください
- 5/25(水) あそびの教室 10:30~17:00
※対象者が決まっています。自由来所はできません
- 5/27(金) 作ってあそぼう 10:30~11:30
※簡単なおもちゃを作って遊びます。参加希望者は子育て支援センターに申し込みください

利用案内

- 子育て支援センター ☎ 52-3210
- 対象…就学前の児童とその保護者
- 利用時間…①月~金曜日 8時30分~17時
②土曜日 8時30分~13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

Books 図書館だより

《市立図書館》

「串かつやよしこさん」

長谷川義史/作
アリス館

よしこさんは、串かつ名人。よしこさんの串かつは、カップルも、おこった人も、なんと泥棒さえも幸せにしています。読んでいて、思わず笑いがこぼれる絵本です。



《市立図書館 ☎ 53-4605》

- 開館時間…9時~19時(土日は17時まで)
- 5月の休館日…2(月)、6(金)、9(月)、10(火)、16(月)、17(火)、23(月)、30(月)、31(火)
- 図書館映画会…「まんがイソップ物語」などを上映
5/7(土)①10時~②15時~
- チビッコの部屋…①5/14(土)14時~②28(土)14時~

利用案内

《山形図書館》

「食べる薬草辞典」

村上光太郎/著
農山漁村文化協会
春に咲く身近な草花に「美肌や健康効果」などがあるとしたら…鑑賞だけではもったいないですね！草花の効果や、葉・根・花の調理方法などを掲載。春の散策が楽しみになる一冊です。



《山形図書館 ☎ 72-3711》

- 開館時間…10時~18時
- 5月の休館日…2(月)、5(木)、9(月)、16(月)、23(月)、30(月)、31(火)
- 巡回展・文学賞受賞図書展…5/1(日)~8(日)
- 企画展・自然を満喫しよう！…キャンプやガーデニングなどの本を展示・貸出 5/10(火)~27(金)

Human



漁船が奇跡の生還 漁業復興に意欲

簡単ではないけれど、皆で立て直していきたいね

奇跡的に再会果たす

「よく稼ぐ船が戻ってきた。これでまた漁に出られるよ。」
うれしそうに話すのは高橋敏雄さん。3月11日の大津波で高橋さんの漁船「第27優祥丸」は流されたものの、宮城県で発見。13年来の相棒と奇跡的な再会を果たしました。
「ものすごい津波だった。船はない、被害もひどい、もう海では稼げないかもとあきらめていたんだよ。」
そんな中、海上保安部から船を発見したとの連絡が入り、



高橋 敏雄 さん(夏井町・71歳)

Profile 夏井漁業生産部事業部長。中学卒業後、父と同じ潜水作業員に。30年勤めた後、漁師となる。家族は7人。庭木づくりが趣味の一つ。

4月5日に保管先の釜石市へ。半信半疑で向かった港には、ほとんど損傷のない優祥丸が待っていました。
「エンジンも一発でかかり、本当に驚いた。船で久慈に戻ると、港でみんなが待っていてくれたんだよ。仲間が帰ってきた」と涙を流す人もいた。本当にありがたかったね。」
絶望的な状況からの船の生還は、漁師仲間や地域をも勇気づけるニュースでした。

熱い思いは変わらず

退し、漁を始めた高橋さん。「大変だし危険もある。でもやっぱり漁はいい。今日は沖に何がいるか。毎朝起きるのが楽しみだよ。」
今も変わらない熱い思い。被害を受けた地域の漁業復興にも意欲をみせます。
「上り調子だったウニやアワビの生産も津波でゼロに戻った。簡単ではないけれど、みんなですて直していきたいね。」
漁業復興へ力強く。これからも高橋さんは相棒と沖に出続けることでしょう。

MY ★ Life ☎ Kuji

感じた”助け合いの心”

東日本大震災で被災した方の回復を心から祈っています。震災後、災害ボランティアとして、がれきの撤去などを手伝わせていただきました。体力の必要な作業でしたが、毎回多くの人が集まることに感動。1日の終わりには、小さくても

回復に向かう一歩が見えた気がしました。悲しみの中でもボランティア活動などから、人間の強さや助け合いの心を改めて感じました。力を合わせれば、どんな災害でも乗り越えられると信じています。アメリカの家族や友達も、みんな日本と久慈のために祈っています！



エリカ・ワードさん

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

お知らせ

身体障がい者の相談

補装具(整形外科)の交付・修理の要否判定のほか、補装具が体に合わない場合は適合判定が受けられます。※当日受け付け可

▶日時…5月6日(金)10時30分～12時 ※受け付けは11時まで

▶会場…元気の泉

☎社会福祉課 ☎52-2119

市の花鳥木パネルを掲示

4月1日に久慈市の新しい花鳥木を制定。市の新しいシンボルとして、皆さんに親しんでいただくために、花鳥木のパネルを市役所、山形総合支所、各支所・公民館に掲示しました。

市内の小・中学校にも順次掲示します。ぜひご覧ください。

【久慈市の花鳥木】◆花/つつじ

◆鳥/うぐいす ◆木/しらかば

☎政策推進課 ☎52-2115

市税の納期を変更

平成23年度の市税の納期を変更しました。口座振替の引き落とし日も各納期の末日になります。

また3月11日以降に到来した市税に関する申告期限、納付期限などは5月31日まで延長になりました。

【変更後の納期一覧】

	1期	2期	3期	4期
個人市民税	7月	9月	11月	1月
固定資産税	6月	8月	10月	12月
軽自動車税	6月			

※国民健康保険税の納期は変更なし
※期限(納期の末日)が休日に当たるときは翌日が期限になります

☎税務課 ☎52-2114

自動車税の納期限延長

本年度の自動車税は納期限を延長します。延長後の納期限と納税通知書の発送時期は、決まりしだいお知らせします。

【被災車両は非課税に】

東日本大震災で使用不能や所在不明になった自動車は、申し立てにより平成23年度からの自動車税は課税しません。(使用可能になった場合は後日課税)

該当者はご相談ください。

☎振興局県税室 ☎53-4986

中央公民館を臨時開館

次の期間、中央公民館を臨時開館します。どうぞご利用ください。

▶臨時開館の日時…毎月第2・第4月曜日(祝日は除く)9時～17時

▶期間…5月～平成24年2月まで

☎中央公民館 ☎53-4606

まちの1日保健室

久慈地区の保健師、助産師、看護師が、心身の健康相談や血圧測定、ハンドマッサージなどを行います。

▶日時…5月14日(土)11時～15時

▶会場…ジョイス久慈長内店

☎県立久慈病院 ☎53-6131

募集

職業訓練の受講生

▶科名…OA総務科

▶期間…6月22日(木)～3カ月間

▶会場…久慈職業訓練協会

▶定員…求職者20人

▶申し込み…6月1日(木)まで

☎ハローワーク久慈 ☎53-3374

久慈病院の草刈ろう

用具・油代・事故などは参加者の責任でお願いします。

▶日時…①5月10日(火)②20日(金)6時～7時 ※他の日時を希望する方は事前にご連絡ください

☎大沢貞義さん ☎090-5844-4132

自然保護のボランティア

自然公園利用者へのマナー指導等を行うグリーンボランティアを募集中。対象は県内在住の18歳以上です。詳しくはお問い合わせください。

▶登録期間…平成25年3月まで

☎県自然保護課 ☎019-629-5374

グリーンウェイブ2011実施中

期間は6月15日まで。植樹や育樹を通し生物の多様性を保全しましょう。

地区と行政のパイプ役

行政連絡区長を委嘱しました

次の132人を行政連絡区長に委嘱しました。区長は本年度から2年間、各地区の皆さんと行政をつなぐパイプ役として活動していただきます。転出入や転居などの際は、区長にも連絡をお願いします。

☎生活環境課 ☎54-8003

地区名	行政連絡区長の氏名(敬称略)
久慈地区	【川貴】村田幸朗◇外館新太郎【西の沢】澤里久【荒町】外里壽【八日町】三船進一【十八日町】柿崎安夫【二十八日町】桑畑貞男【中町】晴山進一【巽町】清水民夫【柏崎】三船秀彦【本町】日向清治【川崎町】村田東助【中央】高松一男◇下嶽一雄◇類家勉【中の橋】生平欣一【新中の橋】山王義明【田屋町】◇大粒来勝男【新井田】◇弥藤栄悦【湊町】◇屋形場績◇佐々木喜美雄◇七十苺良一【源道】◇佐々木八彌【旭町・京の森】◇高橋渉【門前】◇西政弘◇藤茂義【天神堂】◇安田君夫◇高畑辰巳◇吉田虎之助【栄町】◇伊藤政文◇内久保征一【寺里】◇越廻新一◇工藤勝男【沢里・畑田】◇下平弘◇澤山幸壽【枝成沢・大川目町長久保】◇新田芳己
小久慈町	◇水上國雄◇水上茂◇関添文雄◇賀口春美◇柏木廣一◇上野美重子
長内町	◇中平信正◇賀口松男◇勝田好正◇宇部利昭◇分道元一◇片岸健一◇中野禎悦◇卯道操◇諏訪保夫◇濱欠明宏◇新井谷幸夫◇林国蔵
大川目町	◇小倉利之◇工藤忠藏◇中田タカ子◇村田正次◇砂子秀男◇野田勝久◇大森竹之助◇石橋敏夫◇米内徳吉◇藤森正芳◇田中正七◇馬内弥太郎◇大下正◇山口満
夏井町	◇夏井俊勝◇川代由勝◇水堀昭雄◇生平與志也◇上川原勇◇新井野勉◇大内田繁◇大湊克海◇西村義夫◇宮澤千代治◇小田千代美◇工藤政男◇下野勝雄◇川代勝重
宇部町	◇泉澤忠男◇久世哲也◇宇部二良◇久世一彦◇宇部紘◇上山武義◇澤里義也◇宇部繁◇廣崎國雄◇櫻庭勲◇村塚繁好◇櫻庭松美◇宇部金之蔵◇古山宗司
侍浜町	◇田村英寛◇桑田辰治◇桑田雄三◇浅水満男◇久慈辰弘◇谷崎修一郎◇菅原忠信◇越戸千江◇大向達夫◇中屋敷進◇本波壽仁◇舛森喜美男
山根町	◇山館榮◇中村賢一◇大久保精一◇小上好文◇伊藤恵子◇畠山俊郎◇橋上利彦◇遠川保雄◇米内松次郎◇菊地昭己◇葦山正一
山形町	◇二橋修◇関利行◇鹿糠信夫◇橋本實◇小田勝正◇小笠原淳◇皆川惣司◇松坂重男◇二又武志◇下館靖◇中居繁隆◇茅森勉◇中屋敷幸雄

当院で接種可能な予防接種
▶▶▶▶▶ 定期・任意とも ◀◀◀◀◀◀

三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)・二種混合(ジフテリア・破傷風)・BCG・麻疹・風疹・日本脳炎・Hib ヒブ(任意)・子宮頸癌ワクチン(任意)・インフルエンザワクチン・水痘ワクチン(任意)・おたふくかぜ(ムンプス)ワクチン(任意)・B型肝炎ワクチン(任意)・小児および成人の肺炎球菌ワクチン(任意)・A型肝炎ワクチン(任意)

小児科・内科 **ちだ医院**
アレルギー科
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

外壁・屋根の塗り替え
見積り無料 承ります

お気軽にご相談下さい **安心第一!**
谷地塗装
岩手県知事許可第7751号
久慈市大川目町28-2-4
☎55-2372

Bistrot くんのこ
Amber ウェディング
本格レストランウェディングが叶う
琥珀の森のレストラン

THE WEDDING RESTAURANT
少人数で素敵な時を過ごす。アットホームなウェディングも
くんのこなら二人らしいに。難しい人とレストランの料理を優雅
に楽しむ新しいスタイルをご提案いたします

憧れのガーデンウェディング
一日一組だけの、こころづくしのウェディング
お気軽にご相談ください。
お問い合わせ:59-3881

5月5日『子供の日』用
5月8日『母の日』用
ケーキ承り中
お土産や贈り物にローゼットのお菓子をどうぞ♡

深澤子の **ローゼット**
久慈市川崎町10-17
TEL 52-3933

塗り替えいかがですか?
屋根のペンキ塗り替え
シーズンです

出窓、ハフ、窓枠、ベランダ等
手塗り仕上げキレイ

見積りだけでもOK! 月払いOK!
53-5636 **長内商事**
久慈市中町一丁目18

真心をこめた料理をお届け致します。
《各種仕出し料理承ります》
祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(御予算に合わせてご用意させていただきます。)

安心安全の目印「スマーク」登録店

おおみ屋
久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

支援に向けて 特製お振る舞い



特製の短角牛スープギョーザを振る舞う久慈割烹着隊のメンバー



のぼりが掲げられたイベント会場土風館前の出展ブースにもぎわい会場に設置された募金箱。多くの支援が寄せられました

東日本大震災の復興支援イベント「がんばろう三陸（市観光物産協会など主催）」は4月15日から17日までの3日間、やませ土風館周辺で初開催されました。

同イベントは、売り上げの一部を久慈広域4市町村に寄付しようとするもの。計19店が出展し、郷土料理のほか、短角牛を使用したコロッケやハンバーガーなど自慢の逸品を販売しました。久慈割烹着隊は短角牛のスープギョーザの振る舞いも実施。市街地のにぎわいを被災地の支援につなげようと、会場にはお客を呼び込む元気な声が響きました。

同イベントは5月1日〜8日も、10時〜15時まで開かれます。

イベント・がんばろう三陸

にぎわいを支援に

がんばろう三陸

活動で助けに

震災で互いに協力し合う大切さを実感。自分たちの活動を通し、被災した皆さんの助けになりたいです。



黒田悦子 さん (出展者・大川目町)

INTERVIEW

少しでも

友達の家も津波の被害に。大変な状況ですがイベントで少しでも明るい雰囲気をつくれればと思います。



赤坂理沙 さん (出展者・長内町)

編集後記

▶東日本大震災の発生から1カ月以上。厳しく、大変な状況であることに変わりはありませんが、沿岸部のがれきが撤去されていく様子を見ると、少しずつ前に進んでいると感じます

▶4月12日、山田町や大槌町、陸前高田市などを視察。見わたす限り無事な建物は一切なし。あまりの被害の大きさに言葉を失いました▶それでも、各沿岸市町村も復旧・復興に向けて立ち上がっています。山田町の電柱には「みんなで元気を取り戻そう!」という手書きのはり紙も。力強さを感じ、逆に勇気づけられました▶久慈も負けてはいられません。みんなで助け合い、力を合わせ、復旧と復興を進めていきましょう! (八重桜)



小向翔大くん(5歳・左)
伶奈 ちゃん(3歳)
小向一也さん、聖子さんの孫(湊町)

ストークス リリー 優奈

ちゃん(2歳)
中村幸男さん、名美子さんの孫(山形町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎0194-2116)に応募ください。写真はお返しします。